

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 7 月 1 日作成 第 1 版

研究課題名	胆道癌における癌自律神経相互作用の解明
研究の対象	2000 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日の間に肝門部胆管癌と診断され、手術を受けられた、診断当時 20 歳以上の方
研究目的 ・方法	わが国における胆管癌の 5 年生存率は 23.9%と不良であり、胆管癌の改善は急務です。近年、癌と自律神経の相互作用がいろいろな癌腫で解明されつつありますが、胆管癌においては未だ研究が不十分です。神経親和性の高い胆道癌における、癌自律神経の相互作用の更なる研究は、局所進展の機序の解明や、新たな予後予測因子の同定、癌と自律神経のシグナル伝達阻害による治療可能性などの研究へつなげる可能性が考えられます。本研究では、胆管癌の手術で得られた切除標本を用い、自律神経を染色し、自律神経密度と予後との関係を解析します。
研究期間	西暦 2020 年 8 月 7 日(承認日) ~ 西暦 2025 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	<ul style="list-style-type: none">・背景情報：年齢、性別、既往歴、併存疾患、身長、体重・腫瘍マーカー：CEA、CA19-9・治療情報：手術前後の治療の有無と内容、手術に関わる情報（手術時間、出血量など）・病理所見：組織型、病理学的 TNM 分類、リンパ節転移部位/個数、腹膜播種性転移、リンパ管侵襲、静脈侵襲、組織学的切除近位断端、組織学的切除遠位断端、術前化学療法の組織学的治療効果、免疫組織学的所見結果・予後情報（局所再発率、無再発生存期間、全生存期間）・再発後の治療情報・摘出標本における免疫組織染色結果
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

(単施設研究用)

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科学講座 (研究責任者) 遠藤 格

(問い合わせ先) 阿部 有佳

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-782-9161